

令和元年度 兵庫県病院事業の経営状況について

1 経営状況 (13 病院)

- (1) 令和元年度は、各病院が収益の確保や費用の抑制など、経営改善に取り組んだものの、給与改定による給与費の増や薬品費・診療材料費の増などによる収支構造の変化に加え、新型コロナウイルス感染症に伴う入院病床の確保、受診控え等の影響により、経常損益は 3,126 百万円の赤字、純損益は 3,988 百万円の赤字となった。
- (2) 経常収益は、新型コロナウイルス感染症の影響による減収があったものの、新たな施設基準の取得や手術件数の増加等により入院収益が増加したほか、化学療法の外来への移行による患者数の増加等により外来収益が増加するなど前年度から 26 億円増加し 1,354 億円となった。また、特別利益を含む収益全体では、前年度から 26 億円増加し、1,365 億円となった。
- (3) 経常費用は、診療機能の高度化に伴う医師等の増員や給与改定による給与費の増、医業収益の増に連動した材料費の増、丹波医療センターの開院等による経費の増などにより、前年度から 54 億円増加し 1,386 億円となった。また、特別損失を含む費用全体では、前年度から 66 億円増加し、1,405 億円となった。

決算状況(13病院)

(単位:百万円)

区分		平成30年度	令和元年度	前年度比較	
				増減	割合(%)
経常収益	入院収益	74,572	75,322	750	101.0
	外来収益	31,259	33,414	2,155	106.9
	その他医業収益	2,584	2,745	161	106.2
	医業収益 計	108,415	111,481	3,066	102.8
	一般会計繰入金	15,972	15,978	6	100.0
	その他収益	8,437	7,986	△ 451	94.7
	合計 ①	132,824	135,445	2,621	102.0
経常費用	給与費	64,353	67,028	2,675	104.2
	材料費	35,928	38,377	2,449	106.8
	経費	19,015	20,333	1,318	106.9
	その他医業費用	11,625	10,529	△ 1,096	90.6
	医業費用 計	130,921	136,266	5,345	104.1
	その他費用	2,285	2,305	20	100.9
	合計 ②	133,207	138,571	5,364	104.0
経常損益 ③(①-②)		△ 382	△ 3,126	△ 2,744	—
特別利益 ④		1,103	1,032	△ 71	93.6
特別損失 ⑤		699	1,894	1,195	271.0
当期純損益⑥(③+④-⑤)		21	△ 3,988	△ 4,009	—

※ 計数については、百万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

(単位:百万円)

区分	尼崎	西宮	加古川	丹波	淡路	こころ	こども	がん	姫路	粒子線		10病院計	指定管理			計	
										たつの	神戸陽子		災害	リハ中	リハ西		
H30 決算	経常損益	306	224	△ 132	△ 209	63	△ 81	△ 109	173	93	△ 64	△ 646	△ 382	(△73)	(11)	(10)	△382 (△52)
	純損益	25	215	△ 174	△ 383	63	△ 86	827	153	91	△ 62	△ 646	21	(△73)	(11)	(10)	21 (△52)
R元 決算	経常損益	△ 281	△ 88	△ 104	△ 981	54	△ 377	△ 63	△ 159	△ 240	△ 337	△ 550	△ 3,126	(29)	(12)	(29)	△3,126 (70)
	純損益	△ 305	△ 121	△ 188	△ 1,540	61	△ 377	△ 165	△ 182	△ 281	△ 338	△ 552	△ 3,988	(29)	(12)	(29)	△3,988 (70)

※ () 書きは指定管理病院の決算を記載

業務量(13病院)

区 分		単位	平成30年度	令和元年度	前年度比較
入院	病床数(年度末)	床	3,886	3,940	54
	病床利用率	%	82.7	81.6	△ 1.1
	延患者数	人	1,173,046	1,176,633	3,587
	1日当たり患者数	人/日	3,214	3,215	1
	平均在院日数	日	13.5	13.4	△ 0.1
	入院単価	円	68,478	69,199	721
外来	延患者数	人	1,574,448	1,603,257	28,809
	1日当たり患者数	人/日	6,453	6,680	227
	外来単価	円	20,737	21,715	978

2 資本的収支

(1) 決算状況

(単位:百万円)

区 分		平成30年度	令和元年度	前年増減	主な内訳
収入	企業債	13,565	13,883	318	実績増
	負担金	12,168	7,138	△ 5,030	一般会計からの繰入金調整の精算(H30)等に伴う減
	その他収入	4,842	1,950	△ 2,892	丹波医療センター整備事業にかかる諸収入の減 等 △2,512(2,512→0)
	合 計	30,575	22,971	△ 7,604	
支出	建設改良費	17,511	15,888	△ 1,623	丹波医療センター整備事業△8,633(12,421→3,788) はりま姫路総合医療センター(仮称)整備事業+4,153(560→4,713) 医療機器整備事業+2,514(2,893→5,407)
	企業債償還金	9,832	9,718	△ 114	実績減
	その他支出	7,082	153	△ 6,929	繰入金調整の精算に伴う一般会計への長期借入金の償還(H30)
	合 計	34,425	25,759	△ 8,666	
差 引	△ 3,850	△ 2,788	1,062	内部留保資金で補てん	

※ 計数については、百万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

(2) 主な整備事業

ア 丹波医療センター整備事業

総事業費 212 億円(うち R 元年度 38 億円)

イ はりま姫路総合医療センター(仮称)整備事業

総事業費 408 億円(うち R 元年度 47 億円)